

論文目次

序論	第1章 本研究の目的	1
	第2章 既往研究およびそれに対する本研究の視点	4
	注 記	11
	第3章 本論文の構成	13
本論	第1章 ヒンドゥー教寺院に於ける非対称伽藍の特質	15
	第1節 遺構例の分析	16
	第2節 祠堂群の「ずらし」に見る特質	24
	第3節 敷地の主方位と副方位に位置する地点に配せられた指標物	25
	第4節 祠堂群がずらされる方向に認められる規則性	25
	第5節 開口部の「ずらし」に見る特質	26
	第6節 小結	26
	注 記	27
	第2章 非対称の伽藍構成を有するヒンドゥー教寺院の成立過程について	31
	第1節 中部ジャワ期におけるチャンディの造営と史的背景	32
	第2節 チャンディ・グヌン・ウキルの建立年次の再検証	35
	第3節 チャンディ・バドゥの建立年次の再検証	37
	第4節 中部ジャワ北部山間地のシヴァ教寺院との比較	38
	第5節 小結	42
	注 記	43
	第3章 ヒンドゥー教寺院の非対称伽藍に投影された神観念	47
	第1節 ヴァーストゥ・プルシャ・マンダラにおける「マルマ（急所）」	48
	第2節 『マヤマタ』のシヴァ教寺院に見る神格配置	51
	第3節 古代ジャワとバリに共通する三大神格の配置	53
	第4節 ヴァーストゥ・プルシャ・マンダラとナワ・サンガを巡って	55
	第5節 小結	59
	注 記	60
	第4章 古代ジャワに於ける方位と神格	64
	第1節 バリの「方位観」との関連	66
	第2節 東部ジャワ期及びそれ以後の歴史資料に見る「方位神」	68
	第3節 東部ジャワ期の遺構・遺物に見る「方位神」	69
	第4節 中部ジャワ期の遺構・遺物に見る「方位神」	72
	第5節 ジャワにおける「方位神」の展開	74
	第6節 小結	76
	注 記	77

第5章 ヒンドゥー教寺院の非対称伽藍と仏教寺院の対称伽藍	83
第1節 ヒンドゥー教寺院の左右非対称伽藍	84
第2節 ボロブドゥールの四方対称伽藍	86
第3節 チャンディ・セウの四方対称的伽藍	87
第4節 チャンディ・セウの類例としてのチャンディ・ルンブン	90
第5節 チャンディ・プラオサン・ロルの左右対称伽藍	91
第6節 小結	92
注 記	93
結論	98
図版出典	102
参考文献	105